高齢者の排泄 確認テスト (グループワーク)

第4回 排尿日誌

グループワーク

下記の事例の排尿日誌から

- ①正常でないと考えられることは何か
- ②考えられる失禁の種類
- ③利用者が困っていると考えられること
- ④対応方法

上記の4点について話し合う。(全て根拠も考えること)

事例

A さん 8 2歳 女性

認知症状はほとんどなく、年相応の物忘れ程度。話好きで、話出すと夢中になり他の事を 忘れてしまう。

以前に大腿骨頸部骨折をしており、伝い歩きは可能(不安定)だが、移動は車椅子(自走…足こぎ)を使用。

移乗は自立だが時間がかかる。何かにつかまっていれば立位は可能。

いつも「私はトイレが近いから…」と言われている。

コーヒーがお好きで毎日、2~3杯は飲まれている。

食事は提供されるもの以外に、必ず梅干しや佃煮、漬物などを毎食召し上がっている。

時間	排尿量	失禁の 有無	水分量	備考
6:00	200	0	100	起床 移乗に時間がかかり間に合わなかった
7:00	80		300	排便有 朝食 (梅干し2こ)・コーヒー
8:00	100	0		
9:00	100	0		
10:00	100		400	喫茶店でコーヒー
12:00	150	0	200	昼食 (佃煮・漬物)
14:00	150			
15:00	80	0	200	コーヒー
17:00	80		300	夕食 (漬物)
18:00	180	0		ズボンの上げ下ろしに手間どってしまった
19:00	100		100	
21:00	100		100	就寝
23:00	170		100	トイレの為覚醒
1:00	180		100	トイレの為覚醒
3:00	150		100	トイレの為覚醒
4:00	100		100	トイレの為覚醒